

更雀寺きやうじやくは四条通大宮みやの西にあり、浄土宗にして、本尊阿弥陀仏は春日作なり。中将実方朝臣さねかたあそんちよく勅をうけて歌枕の為に吾妻づまに趣おもむき、陸奥みちのくに於て卒す、其靈雀となつて此寺の森に棲すまと住ぢゆう主しゆ觀智法印の夢に見る、故ゆゑに雀森すずめのもりと称す。「此地旧は大内裏だいりの勸学院くわがくゐんの地なりともいふ」実方塔さねかたのたふ〔寺内にあり〕